



令和6年度 浜松市立中ノ町小学校

第2回 学校運営協議会

期日：令和6年9月4日（水）

時間：10：00～11：30

場所：3階会議室

〈 次 第 〉

- 1 会長挨拶
 - 2 校長挨拶
 - 3 浜松市教育委員会より
 - 4 前回会議録確認／学校より報告／研修会参加報告
 - 5 議長の選出
 - 6 熟議
 - ・「CS委員と教職員と語る会」の振り返り
 - ・前期学校評価アンケート・全国学力学習状況調査の結果報告
- ◎現状・課題の共有、対応の検討
- 7 連絡
 - ・今後の予定
 - 第3回 11月20日(水) 10：00～11：30
 - ※11月12日(火)より変更
 - 第4回 2月20日(木) 10：00～11：30
 - ・次回熟議内容

よつば born in 2023



浜松市立中ノ町小学校 学校運営協議会名簿

会長	齋藤 誠	自治会連合会会長
委員 学校支援コーディネーター	堀内 秀哲	中野町を考える会事務局長
委員	鈴木 巧	自治会会長
同上	佐藤 公治	社会福祉協議会会長
同上	瀧 幸仁	浜松市消防副団長
同上	鈴木 景子	主任児童委員
同上	岡安 智代	主任児童委員
同上	森下 佳是	R5 PTA 会長
同上	富田 仁美	R5・6 PTA 副会長
オブザーバー	西澤幸次郎	天竜協働センター所長
校長	河合 享子	
教頭	泉澤 優光	
CS担当教員	白鳥 直樹	
CSディレクター	飛永百合子	



令和6年9月13日

保護者様

浜松市立中ノ町小学校長 河合 享子

学校評価アンケート結果のお知らせ

7月には、学校評価アンケートに御協力いただきありがとうございました。このアンケートの内容は、中ノ町小の子供たちに育みたい力に関するものです。これからの時代に求められる力、子供たちの実態を踏まえて、課題として挙げた点については2学期以降の実践を改善し、学校と家庭が一緒になって子供たちを育てていきたいと思っております。今後ともよろしくお祈りいたします。

※数字は「そう思う」「だいたいそう思う」と答えた人数の全体に占める割合です。

		内 容	児童 %	保護者 %	教職員 %
1	学	自分の考えをもったり、友達に伝えたりすることができましたか。	90	87	75
2	学	自分に身に付いた力に気づき、その力を他の学習にもいかそうとしましたか。	89	81	76
3	学	課題を解決するために工夫して、粘り強く取り組むことができましたか。	90	73	71
4	学	学校で勉強したことを普段の生活や将来に生かそうとしていますか。	92	86	59
5	心	お子さんは、互いの違いや良さを認め、友達を大切にしていますか。	96	96	88
6	心	自分のよいところを見付けることができたか。	85	86	88
7	心	自分で考えて行動することができましたか。	90	90	68
8	心	生活をよりよくするために話し合ったり、活動したりすることができましたか。	90	82	88
9	体	安全に気を付けて生活を送ることができましたか。	96	90	65
10	体	体力の向上を目指し、自分の目標に向かってあきらめずに取り組むことができましたか。	90	89	94
11	体	進んで運動したり、自分の心や体の健康状態に気を配ったりすることができましたか。	89	86	82

【アンケート結果の考察】

アンケート結果を全教職員で確認し、改善策を考えました。昨年度と同様、多くの項目で高い評価をいただきました。以下の質問項目については、2学期から次のように改善していきます。

質問項目2「自分に身に付いた力に気づき、その力を他の学習にもいかそうとしましたか」
→**自分の学びを振り返り、その気づきを次につなげていく子供たちを育てます。**

授業では、学習の節目に振り返りの時間を設けています。これは、授業の終盤に授業の感想を書かせるだけでなく、自分の学びがどうだったか、自分にどんな力が付いたか、友達とどんな関わりができたか等を書いています。

2学期以降はこの振り返りの場を大切にして、「今回学んだことを今後どう生かせるか、生かしていけそうか」までを振り返る場面も作っていくことで、子供たちに既習事項を活用することを意識させたいと考えます。

質問項目7「自分で考えて行動することができましたか」

→**学校生活をよりよく、楽しくするために自分の意志で行動する子供たちを育てます。**

本校では、本年度より「行動支援プログラム（中ノ町TTY）」に取り組んでいます。中ノ町スクールTTY行動目標をもとに、子供たちを褒めたり、認めたりすることで主体的に行動できる子の育成を目指しています。まだ始めたばかりですが、子供たちにも徐々に浸透しています。

例えば、環境委員が昼の放送で紹介しているクローバーカード（友達のよいところの紹介）も中ノ町TTYの項目についての紹介をするようになりました。2学期からは、各委員会で中ノ町TTYと関連したイベントを計画中です。

また、今年度で5年目になる「生き生きプロジェクト」でも子供たちが自分自身で考えた取組みが1学期に行われました。2学期以降も学校生活をよりよく、楽しくするために子供たちが考えたことを支援していきたいと思えます。

質問項目9「安全に気を付けて生活を送ることができましたか」

→**委員会活動を中心に、安全意識を高める活動を行います。**

教職員の話合いの中で、アスファルトの歩行や運動場の使い方については昨年度と比べると良くなっているという意見が多かったです。一方、子供たちの安全についての意識が高いが、ろう下・階段の歩行については良くなっていないという意見が多かったです。今後大きなけがにならないように全職員同一歩調で指導をしていくことを共通理解しました。また、保健委員会による安全意識を高める活動も計画中です。

交通安全教室を全学年、外部講師による防犯教室を1・3・5年で実施しました。引き続き校外における安全意識を高める活動を進めていきます。

御家庭でも、様々な場面を想定した安全について話し合っただけだとありがたいです。

令和6年度 全国学力学習状況調査 結果報告

浜松市立中ノ町小学校

4月18日に、6年生を対象とした全国学力学習状況調査が行われました。本校の調査結果の概要をお知らせします。

1 国語の調査結果から

▲今後対策が必要となる問題

- 1 二(2)目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように話し方を工夫する
- 2 三ア漢字を文の中で正しく使うことができる。

⑧ 本に興味をもってもらえるようになるのはいいですね。ぜひやってみます。

⑨ 次に、私たちの学校の給食についてしょうかいしたいのですが、いいですか。

⑩ お願いします。

⑪ アイデア給食というものがあります。年2回、自分たちが考えたこんだてが登場します。海に近くて、魚がたくさんとれるので、魚料理などを考えます。みんなでアイデアを出し合ったこんだてが登場するので、アイデア給食と呼んでいます。

⑫ みんなで考えたこんだてが出るなんてうらやましいです。私の学校は、ランチルームがあり、全校のみんなで給食を食べます。

⑬ みんなで食べられるなんて、楽しそうですね。

⑭ はい。給食の時間が楽しみです。ところで、和田さんの学校は、海に近いということですが、他にも、海に近い学校ならではの取り組みはありますか。

⑮ えっと…〔和田さんのメモを見返す〕、二つあります。総合的な学習の時間の取り組みと、砂浜の清掃活動です。

⑯ 二つもあるんですね。ぜひ、一つ一つ詳しく教えてください。

～（交流が続く）～

① はじめまして。深緑小学校の村本です。今日は、とても楽しみにしていました。

② はじめまして。海風小学校の和田です。よろしくお願ひします。

③ メールありがとうございました。図書委員会のことを知りたいということだったので、まず、海風小学校の図書委員会の取り組みのしょうかいで、読書イベントが、月に1回、図書委員会で、クイズなどをして、私もそれに参加して、今まで読んでいない分野の本を読みました。

④ せっかく教えてもらったのですが、だれが何をしているのかが分からなくなったので、もう一度教えてもらえませんか。

⑤ 説明がよくなかったですね。話し方を変えますね。図書委員会が、月に1回、クイズなどの読書イベントをしてくれます。私もクイズに参加しました。今まで読んでいなかった分野の本を読むことができました。

⑥ よく分かりました。おもしろそうですね。

⑦ そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に出題されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。

「オンライン交流の様子の一部」

上記のようなオンラインのやり取りの一部から、話し方の工夫を問う問題です。

右の⑦の会話から、話し方の工夫を選択する問題です。選択肢には、似たような言葉が並び、その後、話すときに大事な工夫が続きます。

⑦ そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に出題されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。



- | | | |
|---|--------------------------------------|-------|
| 1 | 相手が興味を持っていることに気づき、相手の言葉を引用して話した。 | 20.7% |
| 2 | 相手が興味を持っていることに気づき、用意していた実物を示しながら話した。 | 56.9% |
| 3 | 相手が興味を持っていないことに気づき、言葉の意味を説明しながら話した。 | 1.7% |
| 4 | 相手が興味を持っていないことに気づき、自分の体験を加えて話した。 | 20.7% |

正答は2です。⑦の会話の中に「そうなんです」、「これが、」とあります。このことから、興味を持っていることに気づき、実物を相手に見せながら話していることがわかります。話し方の工夫を問う1は4問中3問の正答率が低かったので、今後、目的や意図に応じて、大切な言葉を落とさず、相手にわかりやすく話すということに力を入れていきたいと考えます。

1番正答率の低かった問題は、「(運動会で)きょうぎの作戦を考える」の漢字の問題で、36.2%でした。(正答=競技)今後も漢字の定着をしていきたいと思ひます。

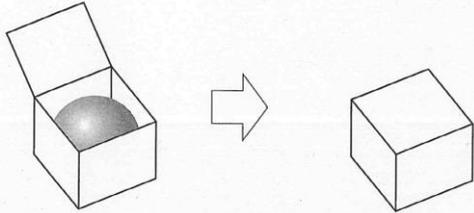
2 算数の調査結果から

▲今後対策が必要となる問題

- 3 (3) 深い理解を伴う知識の定着やそれを活用する問題
 4 (3) (4) 速さの意味について理解しているかをみる問題



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



直径22cmの球がぴったり入る立方体の体積を求める式を書く。

<正 答> $22 \times 22 \times 22 \dots$ 正答率24.1%

<誤答例> 22×22

22×3

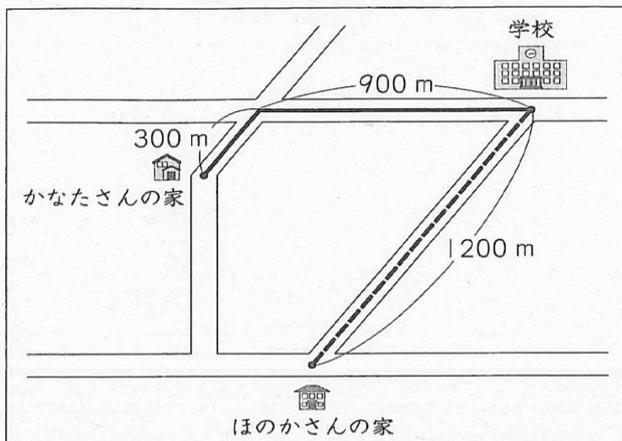
$22 + 22 + 22$

3.14を用いた式

<今 後> 立方体の体積を求める公式(一辺×一辺×一辺)の定着

「ぴったり」から、球の直径=立方体の一辺になることを理解する(既習事項の応用・活用)

家から学校までの道のり



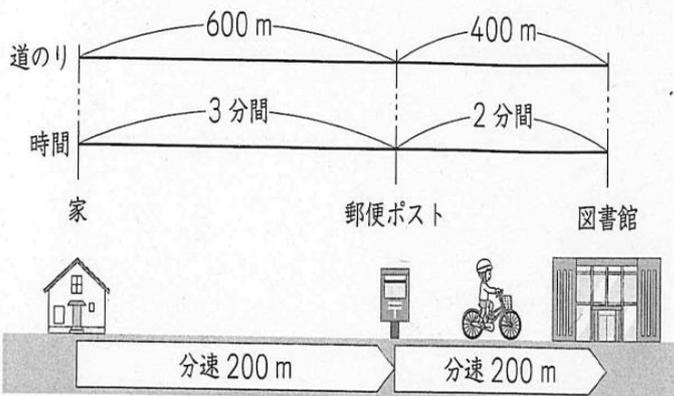
家から学校まで、かなたさんは20分間、ほのかさんは40分間かかったとき、どちらの歩く速さが速いか。また、その理由を言葉や数を使って説明する。

<正 答> ①か②のどちらかが正答…正答率24.1%

①歩いた距離が同じなので、歩いた時間が短いかなたさんの方が速い。

②かなたさんの分速は600m、ほのかさんの分速は300mなので数の大きいかなたさんの方が速い。

かなたさんの方が速いと74%の人が答えているのに、理由を正しく書けなかったため、正答率が24.1%まで下がってしまった。片方のことだけ書いて、両者を比べていない、大事な言葉や数字を使っていない、などのため不正解となっている。<今 後>簡潔かつ的確な表現で説明する力を付けていく。



図のように家から郵便ポスト、郵便ポストから図書館まで自転車で走った時、家から図書館までの速さを求める。

<正 答> 分速200m…正答率48.3%

<誤答例> 分速400m(34.5%)

図を見て $200 + 200$ の計算をした(本来ならば $1000 \div 5 = 200$)

<今 後> 速さなどの単位量当たりの大きさの意味や表し方について理解する。

無答(全く答えなかった)の割合が、全国や県の割合を比べてとても低かったです。このことから、あきらめず最後まで問題を解こうとする意欲があったことがわかります。

3 児童質問紙の結果から

◎当てはまる+どちらかといえば当てはまるの回答の割合が高かった設問

▲当てはまる+どちらかといえば当てはまるの回答の割合が低かった設問

設問	当てはまる・どちらかといえば当てはまる		
	本校(%)	全国(%)	増減(%)
◎算数の勉強は大切だと思う	98.4	94.6	+3.8
◎算数の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つと思う	98.4	94.2	+4.3
◎国語の勉強は大切だと思う	98.3	94.5	+3.8
◎人の役に立つ人間になりたい。	96.7	95.9	+5.2
◎いじめはどんな理由があってもいけないと思う	96.7	96.7	±0
◎学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている	95.1	86.3	+8.8
◎人が困っているときは進んで助けている	95.1	92.7	+2.4
◎先生はあなたのよいところを認めてくれている	95.1	89.9	+5.2
◎友達関係に満足している	95.0	91.1	+3.9
◎普段の生活の中で幸せな気持ちになることがある	93.5	91.7	+1.8
◎地域や社会をよくするために何かしてみたい	91.8	83.5	+8.3
◎授業や学校生活では友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる	91.8	91.6	+0.2
◎先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている	91.8	87.9	+3.9
◎学校に行くのは楽しい	88.5	84.8	+3.7
◎自分にはよいところがある	85.3	84.1	+1.2
◎5年までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、分からないことがあった時にすぐに調べることができる	96.7	92.1	+4.6
◎5年までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、友達と考えを共有したり比べやすくなると思う	94.4	86.1	+8.3
◎5年までの学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を活用することについて、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	91.8	85.5	+6.3
▲国語の勉強が好き	49.2	62.0	-12.8
▲算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしている	50.9	63.6	-12.7
▲5年までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表した	54.1	67.6	-13.5
▲算数の授業が好き	60.6	61.0	-0.4
▲英語の授業の内容はよく分かる	63.9	80.3	-16.4

「いじめはいけない」、「人が困っているたら進んで助ける」、「人の役に立ちたい」、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」等の当てはまるやどちらかといえば当てはまるの回答の割合が高いことから、子供たちが優しく、他に対して思いやりの心を持っていることがわかります。

また、「友達関係に満足している」、「授業や学校生活では友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる」や先生に対しての設問に対しても当てはまるやどちらかといえば当てはまるの回答の割合が高いことから子供たちにとって学校や教室が楽しく、安心できる場所となっていることがわかります。

学習面では、授業でPCやタブレットを使用している頻度が高く、PCやタブレットを上手に活用していることがわかります。「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫する」ことが苦手であることが、今回の国語や算数の回答結果に表れています。今後の様々な授業で、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する力を付けていきたいと思えます。